

ピアノレッスン&試験について

本学ピアノレッスン及び試験について 受験希望者は、申込用紙にてお申込みください。

実施日	◎ 1月10日(日)	受付期間	11月24日(火)～12月 4日(金) 締切済
	◎ 2月 7日(日)		1月12日(火)～ 1月22日(金)
	◎ 2月28日(日)		2月 1日(月)～ 2月12日(金)

必要書類：申込用紙(旧カリキュラムの学生は同封別紙) ※平成16年度以降入学者は入学時に送付したピアノ用紙綴をご使用ください。

実施会場 ピアノレッスン室 (試験7号館6階、レッスン7号館8階)		受講料 2,000円 (本学発行の証紙) 申込書に貼付のこと。 切手は必要ありません。 受講できる曲数は下記の通りです。 ・平成13～15年度入学者 5曲(レッスン、試験とも) ・平成16年度以降入学者 3曲(レッスン、試験とも)		持 物 音楽I/音楽実技I・II受講・受験許可証(B票)、ピアノレッスン記録表、学生証、教則本(バイエル・アドバンストウ・エチュード・ピアノマーチ曲集・幼児とともに)、ピアノ進度記録カード(初回集合時に配布)、上履き	
集合場所 当日、正門・7号館学生入口に掲示します。		宛 先 聖徳大学通信教育学務課 ピアノ係		注意事項 ※お申込みはレッスンまたは試験のいずれかになります。 ※申込期間終了後のレッスンから試験へ、または試験からレッスンへの変更はできません。申込期間終了後でも曲目の変更は可能ですが、追加はできません。 ※試験日の5日前までに受験票が届かない場合はご連絡ください。 ※試験の場合、事前に受験曲をピアノレッスン記録表に記入しておいてください。 ※学生らしい服装で受験・受講してください。(ジーパン及び短パン・キャミソール(過度な露出)は避けてください。)	
集合時間 ・レッスン 午前の部 9:30集合 午後の部 12:30集合 ・試験 午前1部 9:30集合 午前2部 10:30集合 午後1部 12:30集合 午後2部 13:30集合 午後3部 14:30集合 ※集合時間は受講許可時に本学が指定します。		開館施設 ピアノ練習室、通信教育学務課(5号館2階) 8:30～16:30(練習室は～17:00) 図書館(新1号館6階) 9:00～17:00			

地方ピアノレッスン・試験の実施について

本学以外にあって、より効果あるピアノ学習が進められるように、学外でピアノレッスン・試験を年4回実施しております。このレッスン・試験は、本学から教員が出張して実施するもので施設は河合楽器の協力により行われています。この地方でのレッスン・試験は、ホームレッスンの確認の機会として、また、基本的なテクニックをより高めるための指導を受ける機会となっており、本学のレッスンと変わりありません。本学同様試験も実施しています。

実施日	◎ 1月24日(日)	受付期間	11月24日(火)～12月11日(金) 締切済
-----	------------	------	--------------------------------

受験資格 原則としてその地区の学生		実施会場 ①札幌会場【011-231-8661】 札幌市中央区北二条西3-1-7富国生命ビル7F 札幌駅前スクール ②仙台会場【022-261-5722】 仙台市青葉区一番町4丁目3番28号 カワイ仙台ショップ3F ③新潟会場【025-228-4191】 新潟市中央区東堀前通6番町1057番地 新潟センター教室 ④名古屋会場【052-962-3939】 名古屋市中区錦町3丁目15-15 有楽河合ビル カワイ名古屋ショップ		持 物 持物については本学(松戸)実施のピアノレッスン試験と同様です。	
集合時間 時間は受講人数によって異なります。		注意事項 ※各会場とも受付人員により集合時刻を決めますので、必ずお守りください。 ※受付けの際には、必ず学生証・受講・受験許可証・ピアノレッスン記録表を持参してください。 ※地方ピアノレッスンには学割利用が可能です。(101km以上) ※申込人員が4名以下の会場では、勝手ながら実施を取り止めにいたしますので、あらかじめご了承ください。 (その際は通信教育学務課より個別にご連絡いたします。) ※欠席等の連絡は河合楽器の方に教員への伝言をお願いしてください。大学へ連絡いただいても職員は出勤しておりませんのでご注意ください。			
受講手続 申込書に記入の上、お申込みください。その際、用紙の左上余白に朱書きで「地方試験申込〇〇会場」と書き添えてください。		会場に変更がある場合もありますので、注意してください。変更がある場合は許可証と一緒に地図を同封させていただきます。			
受講料 4,000円 (本学発行の証紙) 必ず申込書に貼付して、お申込みください。		宛 先 聖徳大学通信教育学務課 ピアノ係			

お願い

ピアノレッスン・試験において、下記の点についてご協力をお願いいたします。

①欠席する場合は必ず連絡を

急用や体調不良等で欠席される場合には必ず通信教育学務課までご連絡ください。ただし、申込期間後の取消しの場合、証紙はお返しできませんのでご了承ください。なお、欠席が事前にわかっている場合はなるべく前日までにご連絡ください。
レッスン・試験当日(日曜日)の連絡先は
047-365-1148(休日専用)になります。

②集合時間の10分後までに名簿に記入

この時間までに名簿に○がない方は欠席とみなしクラスの組み替えを行います。ご注意ください。

③遅刻の連絡は集合時間の30分前まで

集合時間30分前までに電話等で連絡をいただければ遅刻も対処いたします。ただし事前に連絡をしていても、開始時間より到着が遅れた場合は受講できません。

ピアノ練習室の利用について

ピアノ練習室での飲食は禁止になっています。また地方会場でのピアノ練習室も同様に飲食は厳禁です。マナーを守って利用してください。
また、練習室を離れる時は、短時間であっても必ず貴重品を携帯してください。

④集合時間には必ず集合してください

出欠確認の○をつけ退席される方がいますが、急なクラス変更等を行う場合がありますので、必ず決められた時間に集合してください。なお、9:30、12:30集合時は座席・場所が足りなくなると予想されます。なるべく席を詰め、場所の譲り合いをお願いいたします。

⑤受講・受験許可証・学生証・上履きは必携

忘れた場合は受講・受験できません。再交付の手続きをいたしますので、必ず集合場所の担当職員に申し指示に従ってください。特に学生証を忘れ、他に身分を証明するものを持っていない場合は受験できないこともありますので、十分ご注意ください。

レッスン及び試験会場には必ず上履きに履き替えてから入室してください。

※その他の注意事項については「履修と学習の手引」「学習のしおり」等に記載のある事項をよく読んで受講・受験をしてください。

⑥ピアノレッスン・試験の申込みについて

ピアノレッスン・試験の申込みの際「午前希望」「午後希望」等の申込みが増加しておりますが、ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください。

音楽Ⅰ/音楽実技Ⅰ・Ⅱ(ピアノ)課題曲について

◎ピアノマーチ曲集の課題曲のD.C.(ダ・カーポ)の扱いについて、曲中にD.C.が記されている場合は指示に従い演奏してください。

D.C.(ダ・カーポ)……曲の冒頭に戻りFineまで演奏

◎マーチの演奏範囲について(お知らせ)

マーチ47番「人形の踊り」(人形の夢とめざめより)曲の最後の1ページ。

マーチ50番「天国と地獄」74~75ページ上から4段目まで(旧版は48番)

◎「幼児とともに」の課題曲の中には同じタイトルのものが複数ありますが、対象となる曲は下記の通りになります。ご注意ください。

◎「お化けなんてないさ」を弾き歌い・暗譜にて演奏する場合は、1番演奏後5番を弾きそのまま最後まで弾いてください。そのため、2番から4番については省略した形になります。

※音楽Ⅰ/音楽実技Ⅰ・Ⅱ(ピアノ)試験時の注意

試験受験時には、あらかじめピアノレッスン記録表の音楽実技進捗票に自分の受験曲を記入しておいてください。

「うんどうかい」(うたいだし)♪そらはあおぞらうれしいな~(改訂版 p157)
「うみ」(うたいだし)♪うみはひろいなおおきいな~(改訂版 p102)
「こいのぼり」(うたいだし)♪いらかのなみとくものなみ~(改訂版 p14)
※「幼児とともに《改訂版》」は背表紙と表紙の左上に《改訂版》と記載があるものです。

「幼児とともに」さくいんの訂正

課題曲	誤	正
うんどうかい	p156	p157
運動会	p157	p156

課題曲は、157ページの「うんどうかい」になります。訂正の程、宜しくお願いします。

ピアノの採点基準について

本学では、「アドヴァンストゥ・エチュード」「ピアノマーチ曲集」「幼児とともに」の3つのテキストを通して、幼児・児童教育の音楽表現に必要とされる学習目標に沿って指導を行います。そして、試験においても、こうした学習目標が達成されているか否かを基準に採点します。

音楽表現にはさまざまな形態がありますが、本学で開講さ

れているレッスンを受講したり、既に販売されている「音楽Ⅰ・音楽実技Ⅰ〈視聴覚補助教材〉」「音楽実技Ⅱ〈視聴覚補助教材〉」(VHS・DVD)や音楽実技Ⅰ「ポイント解説」のテキストを参考にすることで、本学の学習目標や幼児・児童教育者養成の方向性をご理解いただけます。

ホームレッスンの受講記録について

ホームレッスンを受講している学生の中でピアノレッスン記録表等の記入が徹底していない学生が見受けられます。

ホームレッスンの記録については、進捗記録カード(ピアノカード)にレッスンに通っている先生の名前と教室名を記入し、ピアノレッスン記録表の半分より後ろのページにホームレッスンの先生に履修状況を記入していただくことになっ

ています。ホームレッスンを受講している学生は必ず前述の記入を徹底するようお願いいたします。なお、以前ホームレッスンに通っていたが今は通っていない、または先生が替わったという場合は必ず進捗記録カードの所定欄を現状に合った形に訂正してください。

「音楽実技Ⅰ・Ⅱチェックシート」について(ご案内)

試験結果とともに「音楽実技Ⅰ・Ⅱチェックシート」を送付しています。今後のピアノ履修にぜひ活用してください。

※地方ピアノ試験を受験した場合、チェックシートはありません。

「チェックシート」とは

試験受験の結果、不合格になった曲について、試験監督の先生より不合格の理由や、直すべき点を簡潔にお知らせするものです。不十分な点についてのアドバイスであるため、対象は不合格曲のみですが、場合によって合格曲にもチェックがあることがあります。

「チェックシート」導入により変更になったこと

①ピアノ試験時

以前試験後に行われていた講評は、チェックシートの導入に伴い必要に応じて簡潔に行われます。ただし今後も途中退室はできません。

②質問票について

以前は不合格の理由について質問票という形で先生への問い合わせを受付けておりましたが、今後不合格の理由は返送されたチェックシートで確認してください。試験結果の個別の質問には応じられません。

③試験結果の返送について

結果発送までに多少時間がかかります。そのため結果の到着が若干遅くなる場合があります。ご容赦ください。

「チェックシート」導入によりご注意いただくこと

①申込みについて

試験結果が申込期間内に届かないことを理由にした期間外申込みは受理できませんのでご了承ください。試験結果を反映した申込みを希望する場合は、あらかじめ申込みを済ませておき、申込期間内に電話にて変更手続きを行ってください。申込期間内であれば試験とレッスンの変更、受験曲の追加とも受け付けます。ただし申込期間外は曲目の変更のみの受け付けになりますので間違いのないようお気を付けてください。

②電話での問い合わせ

試験結果が以前より遅くなることを理由にした電話での問い合わせには応じられませんのでご了承ください。ただし試験終了から10日以上経過しても結果が届かない場合は、郵便事故の可能性がありますので、結果不着の旨を通信教育学務課までご連絡ください。結果の再発行等を行います。